

令和 8 年度 第 2 回築上町地域公共交通会議

日時：令和 8 年 8 月 18 日（火）10：30～

場所：築上町役場 3 階 会議室 3-1・3-2

次 第

1. 開 会

2. 委嘱状交付

3. 会長・副会長の選任

4. 報告事項

報告第 1 号

・地域公共交通計画の策定スケジュールについて

5. 審議事項

議案第 1 号

・令和 8 年度の事業内容詳細（アンケート・ヒアリング）について

6. その他

7. 閉 会

令和8年度 第2回築上町地域公共交通会議 出席者名簿

委嘱依頼期間: R8.8.1～R10.7.31

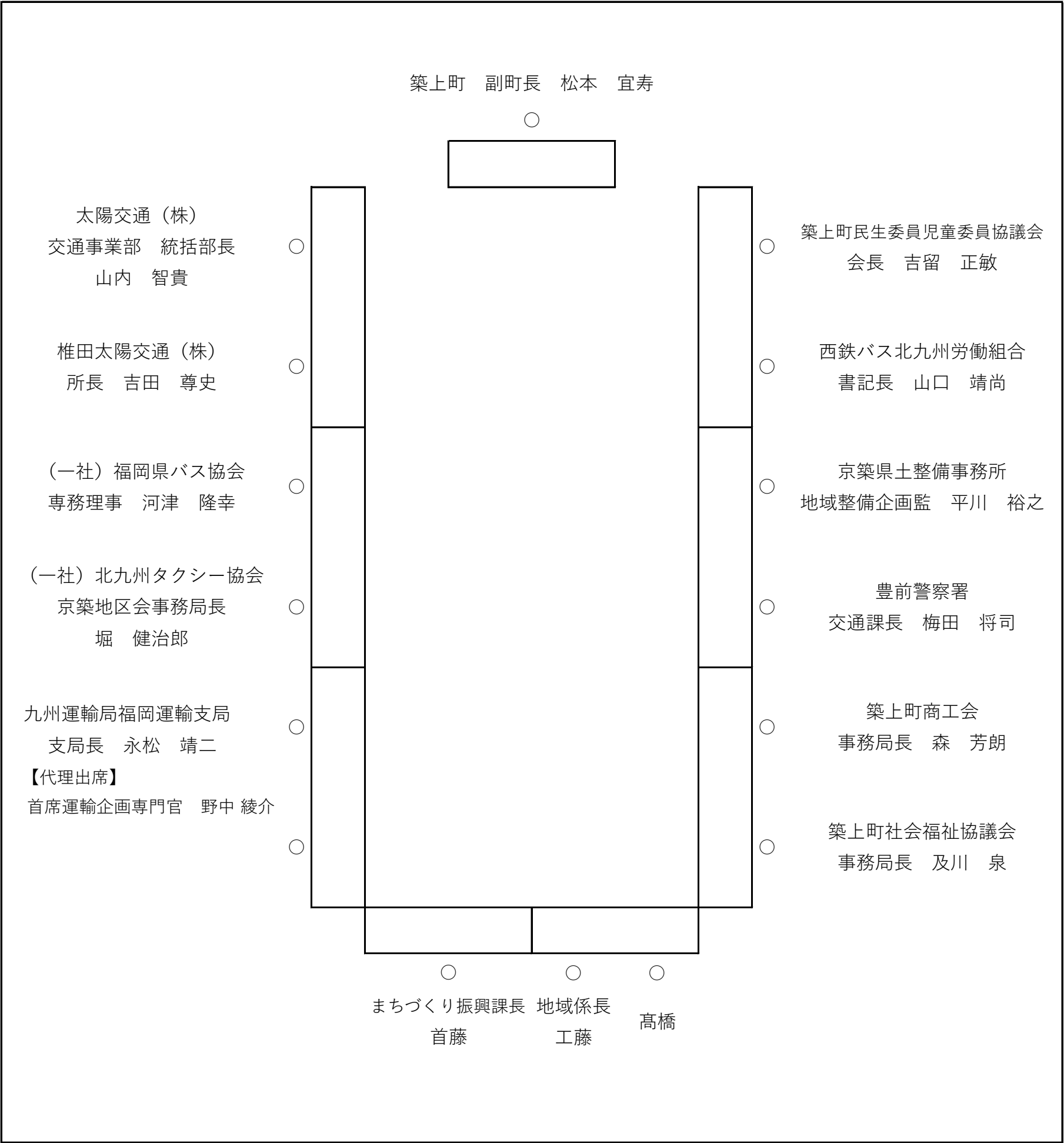
	構 成 員 (要綱第3条)	団 体 名	役 職	委 員	備 考
1	築上町長又はその指名する者	築上町	副町長	松本 宜寿	
2	一般乗合旅客自動車 運送事業者	太陽交通株式会社	交通事業部 統括部長	山内 智貴	
3	一般旅客自動車 運送事業者	椎田太陽交通株式会社	所長	吉田 尊史	
4	福岡県バス協会	一般社団法人 福岡県バス協会	専務理事	河津 隆幸	
5	福岡県タクシー協会	一般社団法人 北九州タクシー協会	京築地区会 事務局長	堀 健治郎	
6	住民及び利用者の代表	築上町民生委員児童委員 協議会	会長	吉留 正敏	
7		築上町老人クラブ連合会	会長	西畑 イツミ	欠席
8	福岡運輸支局	九州運輸局福岡運輸支局	支局長	永松 靖二	【代理出席】 首席運輸企画専門官 野中 綾介
9	一般旅客自動車運送事業者の 事業用自動車の運転者が組織 する団体	西鉄バス北九州労働組合	書記長	山口 靖尚	
10	学識経験者	北九州市立大学	教授	内田 晃	欠席
11	町内に存する道路の道路管理 者又はその指名する者	京築県土整備事務所	地域整備企画監	平川 裕之	
12	福岡県豊前警察署の代表者 又はその指名する者	豊前警察署	交通課長	梅田 将司	
13	築上町商工会の代表者 又はその指名する者	築上町商工会	事務局長	森 芳朗	
14	築上町社会福祉協議会の 代表者又はその指名する者	築上町社会福祉協議会	事務局長	及川 泉	

築上町地域公共交通会議事務局（まちづくり振興課地域係）

役 職	氏 名
まちづくり振興課長	首藤 裕幸
係 長	工藤 順子
主任主事	高橋 瑞歩

令和 8 年度 第 2 回 築上町地域公共交通会議 配席図

※敬称略



地域公共交通計画の策定スケジュールについて

1. 現行計画と課題

本町における地域公共交通は、「築上町地域公共交通網形成計画」（計画期間：平成 30 年 4 月～令和 9 年 3 月末）に基づき、路線延伸やフリー乗車区間の設定など地域ニーズに応じた維持・改善に取り組んできた。

しかし、人口減少や高齢化による住民の移動需要が変化し、現行の運行体制と実際の需要との間に乖離が生じたことにより、町全体で「地理的」「時間的」「身体的」な交通空白が発生しているため、既存の公共交通を見直し、持続可能な公共交通のあり方の検討が必要である。

交通空白について

- ① 地理的交通空白（エリアの課題）
コミュニティバス等の運行ルートから外れた地域が存在。
- ② 時間的交通空白（ダイヤの課題）
数時間に 1 本、夕方の便がないなど、日中や夜間の移動手段が不足。
- ③ 身体的空白（歩行・乗降の課題）
高齢者が最寄りのバス停まで歩くことや乗降自体が困難。

2. 次期計画策定までの考え方

（1）令和 8 年度以降の事業計画について

令和 8 年度に「築上町交通空白解消に向けた調査分析事業」を実施し、その結果を基に、令和 9 年度に最適な交通モードの「実証運行」を行う。

したがって、今年度の事業は、次期計画策定のための基礎調査ではなく、交通空白を優先的に解消するための「実証運行に直結する調査分析・運行設計」として実施する。

（2）次期計画策定について

現行の「築上町地域公共交通網形成計画」は今年度末（令和 9 年 3 月末）をもって計画期間が終了する。本来であれば、今年度に次期計画を策定することが望ましいが、令和 9 年度の実証運行データや検証結果を反映したうえで、「実効性の高い地域公共交通計画」を策定するため、計画の策定は、令和 9 年度中に行い、令和 10 年度から運用することとする。

※令和 9 年度は、単なる「計画の空白」ではなく、実証運行による検証と次期計画策定を並行して行う重要な「計画移行期」と位置付ける。

(3) 全体スケジュール

区分	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 1 0 年度
【現行計画】 築上町地域公共交通 網形成計画	最終年度 ※効果検証を予定	—	—
【次期計画】 築上町地域公共交通 計画（仮）	—	計画策定 （実証実績・データ等 を反映）	計画開始
交通空白解消事業	調査分析・運行設計 （アンケート・ヒアリ ング・データ分析）	実証運行 （運行データ収集・効 果検証）	本格運行

（参考）第 1 回築上町地域公共交通会議（書面）での決定事項

令和 8 年度：築上町交通空白解消に向けた調査分析事業の実施

令和 9 年度：実証運行実施

※上記方針については、委員の皆様から承認済み。

令和 8 年度の事業内容詳細（アンケート・ヒアリング）について

本事業は、住民や交通事業者等へのアンケート・ヒアリング調査、既存の乗降データの電子化・分析を行うことで、町内における地理的・時間的・身体的な交通空白の実態を客観的に可視化し、地域特性に合致した最適な交通モードを検討する。

したがって、本事業の実施にあたり、住民アンケート内容や関係者ヒアリングの具体案等について提案を行うもの。

1. 事業概要

(1) 事業名称

築上町交通空白解消に向けた調査分析事業

(2) 事業内容

事業内容		詳細
1	既存施策・交通資源の整理	本町の人口動態、現行の公共交通の運行状況等の整理・把握
2	住民アンケート調査	交通空白や移動ニーズの実態把握のため、無作為抽出した住民へのアンケート調査 【審議事項】
3	関係者ヒアリング調査	交通事業者や自治会長、行政機関、その他団体に対する、利用実態や移動課題、今後の連携可能性等についてのヒアリング調査 【審議事項】
4	乗降データの電子化・分析	現行のコミュニティバス等の乗降実績データの電子化、路線・バス停ごとの利用頻度や時間帯等の可視化・分析
5	分析・仮説整理	上記 1～4 を複合的に分析し、課題の特定及び解消に向けた仮説の整理
6	運行シミュレーション	想定される移動ニーズに基づき、効率的な運行ルート、ダイヤ、適切な交通モードのシミュレーション検証
7	令和 9 年度実証運行計画の策定	シミュレーション結果を踏まえた実証運行計画の取りまとめ

(3) スケジュール

業務	令和 8 年度								令和 9 年度			
	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月
調査・分析		既存施策・ 交通資源整理										
		乗降データ 電子化・分析										
		住民アンケート 調査										
		関係者 ヒアリング調査										
				分析・ 仮説整理								
運行シミュレーション												
実証運行計画策定												
地域公共交通会議	2			3		4		5				
実証運行									準備・周知			開始

※ 2 中の数字は、会議の回数。第 1 回は、7 月に書面開催済み。

2. 審議事項

(1) 住民アンケート調査（案）について

【別紙 1・2】のとおり

(2) 関係者ヒアリング（案）について

【別紙 3】のとおり

築上町交通空白解消に向けた調査分析事業の住民アンケート調査（案）について

1. 概要

町民の日常的な移動実態や公共交通に対するニーズ、現在は移動を控えている潜在的な需要等を把握し、地域の実情に応じた最適な交通モードを検討するため、アンケート調査を実施する。
 調査対象は築上町全域の住民とし、無作為に抽出した 1,000 人へ調査票を配布する。
 回答方法は、紙の調査票による郵送回答と WEB フォームによる回答を併用し、幅広い世代が回答しやすい環境を整える。

項目	内容
目的	町民の移動需要・潜在需要を把握し、最適な交通モード導入の検討材料とする。
実施期間	9 月上旬～中旬を想定（回答期間は約 3 週間）
対象・規模	築上町全域／1,000 部配布 ・母集団を住民全体とするため、地区ごとに配布数の傾斜はしない。 ・地域ごとの状況については、自治会へのヒアリングで補完する。
配布方法	紙の調査票＋二次元コード（WEB フォーム併用）
回収方法	郵送回収／WEB フォーム回収の併用

2. 設問設計の方針

詳細なアンケート内容については、別紙 2 「アンケート調査票」を参照。

設問カテゴリ	設計の狙い
A. 基礎属性	年齢、性別、居住地区、世帯構成、免許保有状況、自家用車利用可否。 自家用車利用については、分岐設問として、「送迎する側／される側」を分け、送迎に依存した「今後顕在化する可能性のある需要」を可視化する。
B. 移動実態	目的、頻度、移動先、利用交通手段、時間帯。
C. 既存交通評価	時間帯、運行頻度、運賃、接続、利用のしやすさといった観点から既存交通の評価を可視化。
D. 身体的負担	バス停・駅への徒歩移動の現実性（距離・高低差・所要時間等）を聴取し、乗降データ分析と突合できる形とする。
E. 将来意向	免許返納後の想定、新交通サービスの利用意向、許容運賃、利用条件。
F. 図書館	現在の利用状況、利用にあたってのアクセス手段、今後の利用意向が変化する条件（交通手段の充実、図書館の開室時間、イベントの開催など）について聴取。
G. 未来共創学園	スクールバスと既存交通の役割分担検討のため、アクセス手段、利用意向を聴取。

築上町 地域公共交通に関する住民アンケート調査(案)

— これからの町の交通を考えるために —

本町では、人口減少や高齢化に伴い、公共交通の担い手(運転手など)不足や自家用車を運転できない高齢者の増加が深刻な課題となっています。

また、コミュニティバス等の利用者数減少や交通空白地域の発生、令和9年度中の小中学校再編など、居住状況や日常の利用ニーズに合った公共交通の見直しが必要な状況です。

こうした状況を踏まえ、鉄道・路線バス・タクシー・コミュニティバスなどの持続可能な公共交通のあり方を検討するため、住民の皆様のご意見を反映するべく、アンケート調査を実施いたします。

なお、このアンケートの回答結果につきましては、本町における地域公共交通のあり方を検討するためにのみ用います。それ以外の目的での利用は一切行わず、回答者の情報を十分に保護した上で実施いたします。

お忙しい中とは存じますが、町の公共交通をより良い形にしていくため、ご回答にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

令和8年●月
築上町長 古市 照雄

■ 回答のしかた

・各選択肢には番号がついています。あてはまる番号の ☐ に、大きくレ点(✓)または めりつぶし をしてください。

(記入例) ☒ 1. はい ☐ 2. いいえ

・表の形になっている設問は、行ごとに1つの ☐ に印をつけてください。

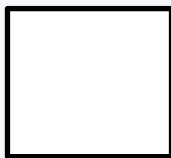
・わからない・答えたくない設問は、空欄のままで結構です。最後まで完璧に書けなくても、お送りください。

・ご本人がお答えください。ただし、難しい場合はご家族の代筆も可能です。

■ スマートフォン・パソコンでも回答できます

紙または WEB の、どちらか一方でご回答ください。

▶ 二次元コード



▶ URL(Google フォーム)

■ 回答期限・お問い合わせ先

【回答期限】 令和8年 月 日()まで

同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、期限までにご投函ください。

【お問い合わせ先】 築上町 まちづくり振興課 地域係

TEL:0930-56-0300

I. あなたのことについて教えてください。**問 1. 年代（あてはまるもの 1 つ）**

- ☐ 15～18 歳 ☐ 19～22 歳 ☐ 23 歳～29 歳 ☐ 30 代
☐ 40 代 ☐ 50 代 ☐ 60 代 ☐ 70 代
☐ 80 歳以上

問 2. 性別（あてはまるもの 1 つ）

- ☐ 1. 男性 ☐ 2. 女性 ☐ 3. その他 ☐ 4. 回答しない

問 3. お住まいの地区（あてはまるもの 1 つ）

- ☐ 1. 椎田 ☐ 2. 八津田 ☐ 3. 葛城 ☐ 4. 小原
☐ 5. 西角田 ☐ 6. 上城井 ☐ 7. 下城井 ☐ 8. 築城

また、お住いの大字をご記入ください。分からない場合は郵便番号をご記入ください。

大字() / 郵便番号(-)

問 4. 職業（あてはまるもの 1 つ）

- ☐ 1. 会社員・団体職員 ☐ 2. 公務員
☐ 3. 自営業・自由業 ☐ 4. 農業・林業・漁業
☐ 5. パート・アルバイト ☐ 6. 専業主婦・主夫
☐ 7. 学生 ☐ 8. 無職・退職
☐ 9. その他()

問5-1. 運転免許・保有の状況（あてはまるもの 1 つ）

※ 3を選ぶ場合は、返納時の年齢もご記入ください。

- ☐ 1. 持っており、ふだん自分で運転している
☐ 2. 持っているが、ほとんど運転しない
☐ 3. 持っていたが返納した(返納したときの年齢:約 歳)
☐ 4. 持っていない

問5-2. 運転をやめること(免許返納)について（あてはまるもの 1 つ）

※ 1、2を選ぶ場合は、年齢もご記入ください。

※ 問5-1で3または4を選んだ方は回答しないでください。

- ☐ 1. すでに返納を考えている(年以内)
☐ 2. いずれ返納しようと考えている(歳ごろ)
☐ 3. 当分は運転を続けるつもり
☐ 4. 考えたことがない・わからない

問 6. 普段から自由に使える車（あてはまるもの 1 つ）

- ☐ 1. 自分専用の車がある ☐ 2. 家族と共用の車がある
☐ 3. 世帯に車はあるが、自分は運転しない ☐ 4. 世帯に車がない

問 7-1. 家族や知人との送迎について（あてはまるもの いくつでも）

- ☐ 1. 家族や知人に送ってもらうことがある ☐ 2. 自分が家族や知人を送迎している
☐ 3. 気兼ねなく送迎を頼める人がいる ☐ 4. 送迎を頼める人がいない
☐ 5. 送迎のやりとりはない

問 7-2. 送迎の負担について（あてはまるもの 1 つ）

※ 問7-1で2を選んだ方のみご回答ください。

- ☐ 1. 負担は感じない
- ☐ 2. やや負担に感じる
- ☐ 3. かなり負担に感じる
- ☐ 4. 仕事や生活に支障が出ている

II. 普段の移動の実態について教えてください。

【主な交通手段について】

○例1:家から目的地へ1つの交通手段で行く場合 → 1つにチェックをしてください。

(家から車でスーパーに行く、バスで病院に行く等)

○例2:家から目的地へ2つ以上の交通手段で行く場合 →2つ以上にチェックをしてください。

(家から駅まで送迎、鉄道で目的地へ通学等)

問8-1. 買い物に関する移動について

買物頻度 1つ選択	☐ 1. ほぼ毎日 ☐ 2. 週に 3～4 日 ☐ 3. 週に 1～2 日 ☐ 4. 月に 2～3 日 ☐ 5. 月に 1 日程度 ☐ 6. 年に数回 ☐ 7. 外出しない
主な行先 1つ選択	【町内】 ☐ 1. 椎田校区 ☐ 2. 八津田校区 ☐ 3. 葛城校区 ☐ 4. 小原校区 ☐ 5. 西角田校区 ☐ 6. 上城井校区 ☐ 7. 下城井校区 ☐ 8. 築城校区 【町外】 ☐ 9. 行橋市 ☐ 10. 豊前市 ☐ 11. みやこ町 ☐ 12. 中津市(大分県) ☐ 13. 北九州市 ☐ 14. その他() ※可能であれば施設名・店名もご記入ください()
主な移動手段	☐ 1. 自分で運転する車 ☐ 2. 家族などに送迎してもらう車 ☐ 3. コミュニティバス ☐ 4. 予約型乗合タクシー ☐ 5. 路線バス(太陽交通) ☐ 6. 鉄道(JR 日豊本線) ☐ 7. タクシー ☐ 8. 自転車 ☐ 9. バイク ☐ 10. 徒歩 ☐ 11. その他()
出発の時間帯 1つ選択	☐ 7 時前 ☐ 7～9 時台 ☐ 10～11 時台 ☐ 12～14 時台 ☐ 15～16 時台 ☐ 17～18 時台 ☐ 19 時以降
帰りの時間帯 1つ選択	☐ 7 時前 ☐ 7～9 時台 ☐ 10～11 時台 ☐ 12～14 時台 ☐ 15～16 時台 ☐ 17～18 時台 ☐ 19 時以降

※ルミエール・こすもすは、八津田地区です。

※物産館メタセの杜は、築城地区です。

※京築恵みの郷は、葛城地区です。

問8-2. 通院に関する移動について（それぞれの行で 1 つずつ）

通院頻度 1つ選択	☐ 1. ほぼ毎日 ☐ 2. 週に 3～4 日 ☐ 3. 週に 1～2 日 ☐ 4. 月に 2～3 日 ☐ 5. 月に 1 日程度 ☐ 6. 年に数回 ☐ 7. 外出しない
主な行先 1つ選択	【町内】 ☐ 1. 椎田校区 ☐ 2. 八津田校区 ☐ 3. 葛城校区 ☐ 4. 小原校区 ☐ 5. 西角田校区 ☐ 6. 上城井校区 ☐ 7. 下城井校区 ☐ 8. 築城校区 【町外】 ☐ 9. 行橋市 ☐ 10. 豊前市 ☐ 11. みやこ町 ☐ 12. 中津市(大分県) ☐ 13. 北九州市 ☐ 14. その他() ※可能であれば通院先もご記入ください()
主な移動手段	☐ 1. 自分で運転する車 ☐ 2. 家族などに送迎してもらう車 ☐ 3. コミュニティバス ☐ 4. 予約型乗合タクシー ☐ 5. 路線バス(太陽交通) ☐ 6. 鉄道(JR 日豊本線) ☐ 7. タクシー ☐ 8. 自転車 ☐ 9. バイク ☐ 10. 徒歩 ☐ 11. その他()
出発の時間帯 1つ選択	☐ 7 時前 ☐ 7～9 時台 ☐ 10～11 時台 ☐ 12～14 時台 ☐ 15～16 時台 ☐ 17～18 時台 ☐ 19 時以降
帰りの時間帯 1つ選択	☐ 7 時前 ☐ 7～9 時台 ☐ 10～11 時台 ☐ 12～14 時台 ☐ 15～16 時台 ☐ 17～18 時台 ☐ 19 時以降

問8-3. 通勤・通学に関する移動について（それぞれの行で 1 つずつ）

通勤・通学頻度 1つ選択	☐ 1. ほぼ毎日 ☐ 2. 週に3～4日 ☐ 3. 週に1～2日 ☐ 4. 月に2～3日 ☐ 5. 月に1日程度 ☐ 6. 年に数回 ☐ 7. 外出しない
主な行先 1つ選択	【町内】 ☐ 1. 椎田校区 ☐ 2. 八津田校区 ☐ 3. 葛城校区 ☐ 4. 小原校区 ☐ 5. 西角田校区 ☐ 6. 上城井校区 ☐ 7. 下城井校区 ☐ 8. 築城校区 【町外】 ☐ 9. 行橋市 ☐ 10. 豊前市 ☐ 11. みやこ町 ☐ 12. 中津市(大分県) ☐ 13. 北九州市 ☐ 14. その他() ※可能であれば通勤・通学先もご記入ください()
主な移動手段	☐ 1. 自分で運転する車 ☐ 2. 家族などに送迎してもらう車 ☐ 3. コミュニティバス ☐ 4. 予約型乗合タクシー ☐ 5. 路線バス(太陽交通) ☐ 6. 鉄道(JR 日豊本線) ☐ 7. タクシー ☐ 8. 自転車 ☐ 9. バイク ☐ 10. 徒歩 ☐ 11. その他()
出発の時間帯 1つ選択	☐ 7時前 ☐ 7～9時台 ☐ 10～11時台 ☐ 12～14時台 ☐ 15～16時台 ☐ 17～18時台 ☐ 19時以降
帰りの時間帯 1つ選択	☐ 7時前 ☐ 7～9時台 ☐ 10～11時台 ☐ 12～14時台 ☐ 15～16時台 ☐ 17～18時台 ☐ 19時以降

問8-4. その他の外出に関する移動について（それぞれの行で 1 つずつ）

外出頻度 1つ選択	☐ 1. ほぼ毎日 ☐ 2. 週に3～4日 ☐ 3. 週に1～2日 ☐ 4. 月に2～3日 ☐ 5. 月に1日程度 ☐ 6. 年に数回 ☐ 7. 外出しない
主な行先 1つ選択	【町内】 ☐ 1. 椎田校区 ☐ 2. 八津田校区 ☐ 3. 葛城校区 ☐ 4. 小原校区 ☐ 5. 西角田校区 ☐ 6. 上城井校区 ☐ 7. 下城井校区 ☐ 8. 築城校区 【町外】 ☐ 9. 行橋市 ☐ 10. 豊前市 ☐ 11. みやこ町 ☐ 12. 中津市(大分県) ☐ 13. 北九州市 ☐ 14. その他() ※可能であれば施設名・店名もご記入ください()
主な移動手段	☐ 1. 自分で運転する車 ☐ 2. 家族などに送迎してもらう車 ☐ 3. コミュニティバス ☐ 4. 予約型乗合タクシー ☐ 5. 路線バス(太陽交通) ☐ 6. 鉄道(JR 日豊本線) ☐ 7. タクシー ☐ 8. 自転車 ☐ 9. バイク ☐ 10. 徒歩 ☐ 11. その他()
出発の時間帯 1つ選択	☐ 7時前 ☐ 7～9時台 ☐ 10～11時台 ☐ 12～14時台 ☐ 15～16時台 ☐ 17～18時台 ☐ 19時以降
帰りの時間帯 1つ選択	☐ 7時前 ☐ 7～9時台 ☐ 10～11時台 ☐ 12～14時台 ☐ 15～16時台 ☐ 17～18時台 ☐ 19時以降

Ⅲ. 築上町の公共交通について、あなたの現状や考えを教えてください。

問9. 普段、町内の公共交通(バス、鉄道、タクシーなど)をどのくらい利用しますか。
(それぞれの行で 1 つずつ)

[illegible]

問 10-1. 問9の公共交通のうち、最も多く使うもの（あてはまるもの 1 つ）

- ☐ 1. コミュニティバス(国道 10 号線) ☐ 2. コミュニティバス(岩丸線)
☐ 3. コミュニティバス（築城巡回線） ☐ 4. コミュニティバス(八津田地区線)
☐ 5. 予約型乗合タクシー(小原・真如寺エリア) ☐ 6. 予約型乗合タクシー(日奈古・極楽寺エリア)
☐ 7. 路線バス(太陽交通:郡界線・築城線・寒田線) ☐ 8. 鉄道(JR 日豊本線 椎田駅・築城駅)
☐ 9. タクシー ☐ 10. どの公共交通も全く利用しない

 問 10-2. 問 10-1で選んだ公共交通について、次の項目をどう感じていますか。
 （それぞれの行で 1 つずつ）

※ 問 10-1 で「10. どの公共交通も全く利用しない」と答えた方は、回答しないでください。

	1. 満足	2. やや満足	3. どちらともいえない	4. やや不満	5. 不満	6. 利用しない(わからない)
運行本数	☐	☐	☐	☐	☐	☐
運行時間帯(始発・最終)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
運行ルート・行き先	☐	☐	☐	☐	☐	☐
バス停・乗降場所の位置	☐	☐	☐	☐	☐	☐
運賃	☐	☐	☐	☐	☐	☐
乗り継ぎのしやすさ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
時刻表(検索しやすさ、便の調べやすさ)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
乗り降りのしやすさ(段差・車両)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
待合環境(ベンチ・上屋)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
公共交通全体の満足度	☐	☐	☐	☐	☐	☐

 問 11. 問9で「6. 全く利用しない」を選んだ公共交通について、利用しない理由は何ですか。
 （あてはまるもの いくつでも）

※ 問 9 で「6. 全く利用しない」を一つも選ばなかった方は、回答しないでください。

- ☐ 1. 自分で車を運転できるから ☐ 2. 家族が車で送迎してくれるから
☐ 3. バス停・乗降場所まで遠い ☐ 4. バス停までの道のりが歩きにくい(坂・階段・歩道がない等)
☐ 5. 乗り降りや外出そのものが体力的に負担 ☐ 6. 行きたい場所に走っていない
☐ 7. 行きたい時間に走っていない ☐ 8. 運行本数が少ない
☐ 9. 始発の時間が遅い ☐ 10. 最終の時間が早い
☐ 11. 帰りに利用できる便がない ☐ 12. 目的地まで時間がかかる・遠回り
☐ 13. 乗り継ぎが不便 ☐ 14. 運賃が高い
☐ 15. 予約が面倒(予約型乗合タクシー) ☐ 16. 知らない人と乗り合わせるのが気になる
☐ 17. 時刻表やルートがよくわからない ☐ 18. そもそも乗り方がわからない
☐ 19. 特に困っていることはない ☐ 20. その他()

IV. バス停・駅までの移動について、あなたの現状を教えてください。

問 12-1. ご自宅から最寄りの公共交通の乗り場(バス停・乗降場所・駅など)まで移動する際の移動手段（あてはまるもの 1 つ）

- | | |
|--------------------------------------|--|
| ☐ 1. 徒歩 | ☐ 2. 自転車 |
| ☐ 3. 車(自分で運転) | ☐ 4. 車(他者による送迎) |
| ☐ 5. その他() | ☐ 6. 公共交通は利用しない |

問 12-2. ご自宅から最寄りの公共交通の乗り場(バス停・乗降場所・駅など)まで移動するのにかかる時間（あてはまるもの 1 つ）

- | | |
|------------------------------------|--|
| ☐ 1. 3 分以内 | ☐ 2. 5 分以内 |
| ☐ 3. 5～10 分 | ☐ 4. 10～20 分 |
| ☐ 5. 20 分以上 | ☐ 6. 最寄りの乗り場がどこか分からない |

問 12-3. 最寄りのバス停・駅まで歩くとき、負担に感じること（あてはまるもの いくつでも）

- | | |
|---|---|
| ☐ 1. 上り坂・下り坂がきつい | ☐ 2. 階段や段差がある |
| ☐ 3. 歩道がなく、車が近くて怖い | ☐ 4. 道が暗い・見通しが悪い |
| ☐ 5. 途中で休める場所(ベンチ等)がない | ☐ 6. 雨や雪の日は歩けない |
| ☐ 7. 荷物があると歩けない | ☐ 8. 夏の暑さ・冬の寒さがつらい |
| ☐ 9. 特に負担はない | ☐ 10. その他() |

V. これからの公共交通について、あなたの考えを教えてください。

問 13-1. 予約すれば自宅の近くから目的地の近くまで乗れる「予約型乗合タクシー」が、お住まいの地区で使えるようになったら、利用したいと思いますか。(あてはまるもの 1 つ)

※予約型乗合タクシーとは、「あらかじめ予約があった時だけ、乗客同士が相乗りして走るタクシー」のことです。

- | | |
|---|--|
| ☐ 1. 今すぐにでも利用したい | ☐ 2. 将来的に(運転をやめたら)利用したい |
| ☐ 3. 運行の内容が改善されれば利用したい | ☐ 4. 利用しないと思う |
| ☐ 5. わからない | |

問 13-2. 予約すれば自宅の近くから目的地の近くまで乗れる「公共ライドシェア」が、お住まいの地区で使えるようになったら、利用したいと思いますか。(あてはまるもの 1 つ)

※公共ライドシェアとは、「地域の住民等が自家用車などで、あらかじめ予約があった方を送迎する仕組み」のことです。

- | | |
|---|--|
| ☐ 1. 今すぐにでも利用したい | ☐ 2. 将来的に(運転をやめたら)利用したい |
| ☐ 3. 利用しないと思う | ☐ 4. わからない |

問14. (問 13-1、問 13-2 で利用したいと答えた方)どのような用事で利用したいですか。
(あてはまるもの いくつでも)

- | | |
|---|---|
| ☐ 1. 通院 | ☐ 2. 買い物 |
| ☐ 3. 通勤・通学 | ☐ 4. 役場・銀行・郵便局などの手続き |
| ☐ 5. 図書館「築きのもり」の利用 | ☐ 6. 未来共創学園(地域開放機能)の利用 |
| ☐ 7. 文化会館・公民館などでの趣味・地域の集まり | ☐ 8. 椎田駅・築城駅への行き来 |
| ☐ 9. 町外へ出かけるため | ☐ 10. その他() |

問 15. (問 13-1、問 13-2 で利用したいと答えた方)どの時間帯に利用したいですか。
(行き・帰りそれぞれ いくつでも)

	7 時前	7～9 時台	10～11 時台	12～14 時台	15～16 時台	17～18 時台	19 時 以降
行き	□	□	□	□	□	□	□
帰り	□	□	□	□	□	□	□

問 16. 公共交通で外出する際に乗り換えが必要な場合、待ち時間は何分までなら利用しようと思いますか。(あてはまるもの 1 つ)

- ☐ 5 分まで
 ☐ 10 分まで
☐ 20 分まで
 ☐ 30 分まで
☐ 30 分を超えてもかまわない
 ☐ 乗り換えが必要なら利用しない

問17. 最寄りのバス停までの距離がどの程度までなら、バスを利用しようと思いますか。
(あてはまるもの 1つ)

- ☐ 300m以内 ☐ 300～500m以内
- ☐ 500～800m以内 ☐ 利用しないと思う

問 18-1. コミュニティバスの1回あたりの運賃として、いくらまでなら「妥当」だと思いますか。
(あてはまるもの 1 つ)

- ☐ 100 円以内
 ☐ 300 円以内
 ☐ 500 円以内
☐ 500 円を超えてもよい
 ☐ わからない

問 18-2. 予約型乗合タクシー・公共ライドシェアの1回あたりの運賃として、いくらまでなら「妥当」だと思いますか。(あてはまるもの 1 つ)

- ☐ 300 円以内
 ☐ 500 円以内
 ☐ 1000 円以内
☐ 1000円を超えてもよい
 ☐ わからない

問 19-1. 予約型乗合タクシー・公共ライドシェアについて、不安に感じることは何ですか。（あてはまるもの いくつでも）

- ☐ 1. 予約の取り方が難しそう
 ☐ 2. 希望する時間に予約が取れるか不安
☐ 3. 到着時間が読めない
 ☐ 3. ドライバーの質(公共ライドシェアの場合)
☐ 5. 特に不安はない
 ☐ 6. その他()

問 19-2. あなたが利用できる予約の方法はどれですか。(あてはまるもの いくつでも)

- ☐ 1. 電話 ☐ 2. 予約用のアプリ
- ☐ 3. ウェブサイト ☐ 4. SNS(公式 LINE など)
- ☐ 5. 家族に頼んで予約してもらう ☐ 6. 予約が必要なら利用しない

問 20-1. 町の予算に限りがある中で、次のうち、あなたのお住まいの地区で最も優先して取り組んでほしいものをお選びください。（あてはまるもの 1 つだけ）

- | | |
|---|--|
| ☐ 1. バスの運行本数を増やす | ☐ 2. 待合環境を改善する |
| ☐ 3. 乗り継ぎを改善する | ☐ 4. 運賃を改善する |
| ☐ 5. 駅・バス停までのアクセスを改善する | ☐ 6. 予約型乗合タクシーを始める |
| ☐ 7. 公共ライドシェアを始める | ☐ 8. 特に必要な取組はない・わからない |

問 20-2. あなたの生活には、どちらの乗り物が合っていると思いますか。（あてはまるもの 1 つ）

- ☐ 1. 時刻表とルートが決まっているバス（予約はいらないが、バス停まで歩く必要がある）
- ☐ 2. 予約して自宅の近くから乗れるもの（バス停まで歩かなくてよいが、事前の予約が必要）
- ☐ 3. どちらも合っている
- ☐ 4. どちらも利用しないと思う
- ☐ 5. わからない

問 21. 町の交通に関する情報（時刻表・運行情報・補助制度など）を、主にどこで知りますか。（あてはまるもの いくつでも）

- | | |
|---|---|
| ☐ 1. 町の広報紙 | ☐ 2. 町のホームページ |
| ☐ 3. 町の公式 LINE・SNS | ☐ 4. 防災行政無線 |
| ☐ 5. 回覧板・自治会からの連絡 | ☐ 6. 役場の窓口 |
| ☐ 7. バス停・車内の掲示 | ☐ 8. 家族・知人からの口コミ |
| ☐ 9. 新聞・テレビ | ☐ 10. 特に知る機会がない |
| ☐ 11. その他（ ） | |

VI. 図書館・未来共創学園の利用について、あなたの現状や考えを教えてください。

問 22-1. 築上町図書館（令和 7 年 11 月開館）をどのくらい利用していますか。（あてはまるもの 1 つ）

- | | |
|--|--------------------------------------|
| ☐ 1. 週に 1 回以上 | ☐ 2. 月に 2～3 回 |
| ☐ 3. 月に 1 回程度 | ☐ 4. 年に数回 |
| ☐ 5. 一度も利用したことがない | |

問 22-2. 築上町図書館に行くときの主な交通手段（あてはまるもの 1 つ）

※ 問19-1で「5. 一度も利用したことがない」に印をつけた場合は、回答しないでください。

- | | |
|--|---|
| ☐ 1. 自分で運転する車 | ☐ 2. 家族などに送迎してもらう車 |
| ☐ 3. コミュニティバス（築城巡回線 など） | ☐ 4. 予約型乗合タクシー |
| ☐ 5. 路線バス（太陽交通） | ☐ 6. 鉄道（築城駅） |
| ☐ 7. 自転車 | ☐ 8. 徒歩 |
| ☐ 9. タクシー | ☐ 10. その他（ ） |

問 22-3. どのような条件が整えば、築上町図書館の利用が増えると思いますか。（あてはまるもの いくつでも）

- | | |
|--|--|
| ☐ 1. 移動手段が充実する | ☐ 2. 乗り換えの合間に利用できるようになる |
| ☐ 3. 開館時間が延長される | ☐ 4. 講座やイベントが充実する |
| ☐ 5. 蔵書が充実する | ☐ 6. 条件が整っても利用しないと思う |
| ☐ 7. その他（ ） | |

問 23. スクールバスの空席に、児童・生徒以外の一般の方も乗れるようにする仕組みについて、
どう思いますか。（あてはまるもの 1 つ）

- ☐ 1. ぜひ利用したい
- ☐ 2. 条件が合えば利用したい
- ☐ 3. 自分は利用しないが、地域にとってよい取組だと思う
- ☐ 4. あまりよいと思わない
- ☐ 5. わからない

VII. 本町の今後の方針について、あなたの現状や考えを教えてください。

問 24. 町の公共交通の方針についてのお考え（あてはまるもの 3 つまで）

- ☐ 1. 国道10号線沿いの築城駅・椎田駅間に力を入れ、利用の少ない路線は縮小してよい
- ☐ 2. 今のバス路線をできるだけそのまま維持してほしい
- ☐ 3. 予約型乗合タクシーの運行範囲を町内の広い範囲に広げてほしい
- ☐ 4. 公共ライドシェアを導入してほしい
- ☐ 5. 公共交通の維持改善のためには、運賃の値上げや利用者負担の見直しもやむを得ない
- ☐ 6. 利用の少ない路線は減便・廃止し、町の負担を減らすべき
- ☐ 7. 待合スペースを整備し、バスなどの待ち時間を快適に過ごせるようにしてほしい
- ☐ 8. 通勤・通学時間に利用できるようにしてほしい
- ☐ 9. 乗換なしで利用できるようにしてほしい
- ☐ 10. 特にない・わからない

VIII. その他、本町の公共交通に関するご意見・ご要望などありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、令和8年 月 日（ ）までにご投函ください。

築上町交通空白解消に向けた調査分析事業の関係者ヒアリング調査（案）について

1. 概要

交通空白の実態を可視化し、最適な交通モードを検討するにあたっては、利用者数や移動状況を定量的に把握するだけでなく、移動に困難が生じている背景、交通サービスを提供する上での課題、地域で活用できる輸送資源等を具体的に把握する必要がある。

このため、住民アンケート調査や乗降データ分析を補完する調査として、交通事業者、主要施設、関係各課、地域住民代表及び関係団体へのヒアリングを実施する。

項目	内容
実施期間	令和8年8月下旬～9月（予定） ・ヒアリング依頼：8月下旬から随時調整 ・ヒアリング実施：8月24日（月）頃～
ヒアリング対象者	町内交通事業者、主要施設関係者、地域住民代表、その他関係団体
実施方法	原則対面にて、1対象者あたり30分～1時間を基本とする。 対象者と協議の上、必要に応じてオンラインでのヒアリングも検討する。

2. 対象者および内容

ヒアリング対象者は、①交通サービスの供給実態や運行上の課題を把握する「交通事業者」、②目的地となる施設の利用状況や行政施策との連携可能性を把握する「主要施設・関係各課」、③住民の移動実態や移動支援の状況を把握する「地域住民代表・関係団体」の3つの観点から選定する。単に要望を聴取するのではなく、課題が生じている要因や既存の取組、今後の連携可能性まで確認し、実現性のある施策の検討につなげる。

対象者	ヒアリング項目
町内交通事業者 ・ 椎田太陽交通株式会社 ・ 太陽交通株式会社	1. 各交通サービスの利用者数の推移（過去5年程度） 2. 公共交通の収支状況（過去5年程度） 3. 利用の多い（少ない）時間帯・曜日・時期 4. 発着回数の多い（少ない）停留所や地点 5. 利用者の属性（性別、年代等） 6. 運転手数・運転手の年齢・バス等の保有台数 7. 運転手確保に関する現在の状況と課題（雇用・退職等） 8. 現状把握している利用者からの意見・要望・苦情 9. 事業運営者及び運転手が感じている運行上の課題 10. 現在の運行状況から考える課題（ルートや時間帯、運転手確保等） 11. 交通サービス間の連携状況 ・ 各サービスの運行エリア ・ 他サービスの不足箇所を補完できているか ・ 重複するエリア、運行時間の有無 12. 連携状況に関する課題と意見

対象者	ヒアリング項目
主要施設関係者 ・物産館 メタセの杜 ・京築恵みの郷 ちくじょう店	1. 各施設の利用者数の推移 2. 施設利用の多い時間帯・曜日・時期 3. 施設利用者の来訪時の移動手段（マイカー含む） 4. 各施設の主要機能以外の目的で来訪する利用者の有無 5. 4 がある場合、どんな目的・属性か。 6. 現状把握している利用者からの公共交通に関する意見・要望・苦情 7. 公共交通に関する関係者の要望 8. 導入してほしいサービス・システム
築上町 関係各課 ・学校教育課 ・企画財政課 ・生涯学習課 +築上町図書館 +中央公民館	1. 各分野における事業の実施状況及び目標の達成状況 2. 各分野が把握している住民の移動実態及び移動上の課題 3. 各分野の課題のうち、公共交通による対応が求められる事項。 4. 既存事業と公共交通施策との連携可能性 5. 公共交通施策に活用可能な人材、施設、車両、情報、ネットワーク等の地域資源 6. 公共交通施策の実施に当たり、各課が担うことのできる役割。 7. 今後の事業予定や制度変更等に伴い、移動需要への影響が見込まれる事項
地域住民代表 ・自治会長（校区ごと） ※小学校区の代表者数名程度を対象とする。 関係団体 ・ケアマネジャー協議会 +保健福祉課 ・築上町社会福祉協議会 ・築上町民生委員児童委員協議会	1. 住民等の移動状況 ・主な移動手段 ・移動目的 ・移動時間帯及び頻度 ・移動に困難を抱える住民の属性 2. 公共交通において重点的な対応が必要と考えられる対象者及び移動目的 3. 地域や団体における送迎、移動支援等の取組状況及び課題 4. 日頃把握している公共交通に関する住民からの意見、要望及び苦情 5. 地域住民代表又は関係団体として、公共交通に求める役割及び改善事項 6. 既存の公共交通を利用しにくい理由及び利用に当たっての障壁 7. 今後必要と考えられる公共交通サービス、運行方法及び予約・情報提供システム 8. 地域や関係団体が公共交通施策に協力できる事項 ・利用促進の周知、利用者への案内 ・ニーズの把握 ・地域内での調整 ・乗降場所や待合環境の確保等

3. 結果の整理・分析

ヒアリング結果は、対象者ごとの個別意見として扱うのではなく、分野別・地区別に共通する課題や相違点を整理し、住民アンケート調査や乗降データの分析結果と照合する。

その上で、重点的に対応すべき移動課題、既存交通の改善方向、地域資源との連携可能性を明らかにし、計画に位置付ける施策の検討材料として活用する。